

KDDI株式会社 ●ブロードバンドDION “F” マンション

マンションに100Mbpsのネット環境を実現「DION」が持つ付加価値もフルサポート

都市部では住居の主流であるマンション。ここでもブロードバンドの急速な普及により、高速で常時接続可能なインターネットアクセス環境へのニーズが高まっている。こうした時代の流れを受け、KDDIがマンション向けのサービスメニューとして提供を開始したのが、「ブロードバンドDION “F” マンション」だ。

KDDIの総力を結集したFTTH戦略商品

第一種電気通信事業者ならではの信頼・大容量のネットワークインフラと長年の経験で培った高度な技術力で、固定網から移動体、さらにDIONブランドでインターネット接続サービスまで展開しているKDDI。この“総合通信企業”としての総力を結集し、マンションのブロードバンド化に応えるサービスとして2002年3月29日から提供を開始したのが、「ブロードバンドDION “F” マンション」だ。

同社では従来から、大手不動産デベロッパーへの個別対応という形で、インターネットマンション構築を支援してきた。かつてのソリューションは、64kbps～1.5Mbps程度の専用線を用

いたネットワークが主流だった。しかし、急速に進むブロードバンド化の波を受けて、マンション市場でも“もっと速く、もっと快適に”という要求が高まっている。

「ブロードバンドDION “F” マンションは、こうした高速化ニーズに応えるとともに、これまでのビジネス展開で明らかになった問題点を解決する新たなサービススタイルを取り入れたものです」。KDDI・ネットワーク国内営業本部 販売促進部 ブロードバンド推進グループ グループリーダーの坂出宜隆氏はこう語る。

インフラから棟内設備運用から保守まですべてを提供

マンション向けサービスの新たなスタイルとは何か――。一言で表すなら



ネットワーク国内営業本部 販売促進部
ブロードバンド推進グループ
グループリーダー 坂出宜隆氏

ネットワーク国内営業本部 営業企画部
インターネットグループ
主任 内田泰裕氏

ば、「DIONブランドである」ということだ。

従来のスタイルは、商談ごとに最高レベルのソリューションを提供してきたものの、KDDIは基本的にネットワーク構築・運用のサポート役という立場で、特にインターネット接続のために棟内に設置されるネットワーク機器は、マンション管理組合の所有だった。そのため、サービス拡張を図る際に回線の容量アップや設備更新にかかるコストや労力の面でスピーディに対応できないという課題があった。

そこで、ブロードバンドDION “F” マンションでは、マンションまでの引き込み回線はKDDIが用意した100Mbps光ファイバーを利用、棟内の設置機器もKDDIの設備として提供し、保守・メンテナンスはもとよりネットワークの増速に関して、KDDIがトータルで対応する仕組みにした。

また、マンション入居者（サービス利用者）は、ウイルスブロックも可能なメール選択着信機能などの“DION”で提供されているすべての付加サービ

スが利用できる他、一般電話（マイライプラス）やau携帯電話と組み合わせた各種割引メニューなどが適用されるメリットを得られる。さらに、「今後提供を予定している“050”番号によるインターネット電話サービスやauとのより密な連携サービス、当社が参加するプロバイダー連合のメガコンソーシアムで作られられるブロードバンドコンテンツといったさまざまな付加価値の利用が期待できます」（坂出氏）というように、大手通信事業者が提供するインターネットサービスとしての発展性を、マンションという環境でも変わりなく享受できるのである。

新築でも既築でも安価なブロードバンドを実現

ブロードバンドDION “F” マンションでは2つのタイプが用意されている。

まず、新築マンションを主対象として、デベロッパーやマンションオーナーが全住戸への付加価値として利用できる「タイプE」。棟内のネットワークとしてイーサネットLANを構築することで、各住戸まで最大100Mbps（上り下りとも）の超高速・常時接続環境を提供。ケーブルにはカテゴリ5eを利用するため、将来は1Gbpsまでの増速も容易に行える。総戸数30戸からの中規模マンションでの導入にも対応する点も特徴だ。利用料金は初期費用が18,000円×全戸数、月額使用料は2,500円×全戸数となっている。

もう1つは、主に既築マンションに向けた「タイプV」。すでに敷設してある電話回線を用いたVDSL方式で、最大15Mbps（上り下りとも）の高速常時アクセスを実現する。戸別の申し込みでサービスを提供する形で、VDSLモデムもKDDIが用意する。初

期費用は一戸あたり18,000円、月額使用料は一戸あたり4,300円。

ブロードバンドDION “F” マンションは、新築にも既築にも、中規模クラスのマンションに対しても安価なブロードバンド環境を提供する点が大きなセールスポイントといえる。KDDIでは、

こうしたカバー領域を強みに、2004年度末までに約6000棟への導入、売り上げ50億円を達成したい考えだ。

独自ブランドでの提供にも個別ソリューションで対応

さて、KDDIではブロードバンドDION “F” マンションに加えて、マンション個々のニーズにも柔軟に対応するソリューションビジネスも展開している。

ネットワーク国内営業本部 営業企画部 インターネットグループ主任の内田氏は、「“F” マンションの特徴は、DIONブランドでサービスを提供する点ですが、デベロッパーやオーナーの方によっては、オリジナルブランドによるサービス提供など、独自の仕様を希望されることがあります」と説明する。そこで、インターネット回線から棟内機器工事、アプリケーションサービス、そしてカスタマー窓口業務等々、ISP業務を除くすべてのサポートを、個別の要望に応じて提供しようというわけだ。接続回線としてはADSL、光

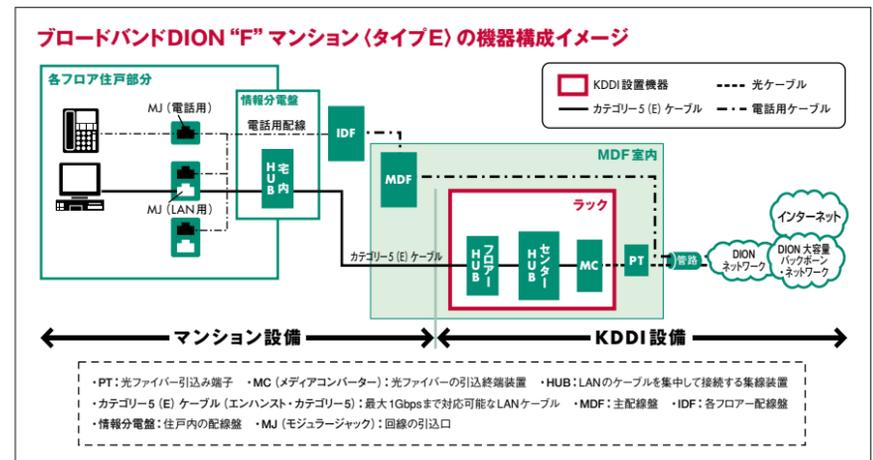
ブロードバンドDION “F” マンション（タイプE）導入メリット

入居者メリット

- お得なマイライプラス契約
 - DIONセット割で300円分おトク
 - auから自宅への通話料が半額
 - 市外・国際電話が最大半額
 - インターネット電話の会員間通話割引（予定）
- 利便性を追求
 - 低額使用料金
 - インターネット電話（提供予定）
 - auでDIONメール確認可能
 - マンション外でもインターネット利用可能
 - 新サービスの提供（順次導入）
- 信頼性の高いシステム
 - 回線・接続装置はKDDIが提供
 - 大容量バックボーン
 - 増速が無料
 - 保守不要で修繕積立金も必要なし
- 充実したコンテンツ・サービス
 - DIONコンテンツ・ビデオチャット
 - 有害サイトブロック・ウイルスブロック
 - メガコンソーシアム

デベロッパー・オーナーメリット

- より高い資産価値を創造
- KDDIのサポートで保守・サポート不要
- 総戸数30戸以上から導入可能



お問い合わせ先

KDDI株式会社
 カスタマーサービスセンター
 フリーコール: 0077-7168 (無料)
 E-mail: support@dion.ne.jp
 URL: http://www.dion.ne.jp/